

講義コード	11C0125001	授業形態	講義	事前登録の有無	あり	担当教員		開講期	
科目名	特別講座2〈日経で学ぶ実践的な経済学1〉				経済学部			第1期	
履修前提条件					備考				
授業の目的	<p>本講義は、経済小説作家にして企業の人財コンサルタントの渋井真帆氏と本学部の教員とのコラボレーションで実施する。日本経済新聞の記事を題材にし、実践的に経済学を学ぶことを目的としている。</p> <p>渋井講師の担当回は、その日の紙面を読む際に役立つフレームワークや基礎データを提示し、当日の新聞の読み合わせ、解説、受講者同士のディスカッションなどを行う。学部教員の担当回は、担当分野ごとに新聞記事を読む際に理解が深まる内容の講義を行う。</p> <p>日本経済新聞を読む習慣を身につけることで、大学の学びだけでなく、就職活動の筆記試験、面接試験への対応強化にもなる。</p>								
到達目標	新聞などに書かれている記事を読む習慣が付き、その内容を経済学的視点から理解できること。								
授業外学修内容・授業外学修時間数	授業に先立ち、毎日の新聞記事を読んでおくこと。毎日40分くらいを使うこと。(1週間で280分、15週で70時間)								
授業計画	<p>【第1回】 ガイダンス・日経の読み方と読む効果 (渋井)</p> <p>【第2回】 新聞記事はどうやって作られるのか (渋井・日経社員)</p> <p>【第3回】 ミクロ経済学とマーケティング (小野崎)</p> <p>【第4回】 『消費 Biz 面』の読み方 (渋井)</p> <p>【第5回】 『企業面』の読み方・その① (渋井)</p> <p>【第6回】 企業経営・産業動向 (芹田)</p> <p>【第7回】 企業財務関係 (川口)</p> <p>【第8回】 『企業面』の読み方・その② (渋井)</p> <p>【第9回】 『投資情報、マーケット面』の読み方・その① (渋井)</p> <p>【第10回】 国際金融関係 (外木)</p> <p>【第11回】 『投資情報、マーケット面』の読み方・その② (渋井)</p> <p>【第12回】 『国際面、アジア Biz 面』の読み方 (渋井)</p> <p>【第13回】 マクロ経済、経済政策関係 (慶田)</p> <p>【第14回】 『経済面』の読み方 (渋井)</p> <p>【第15回】 演習と講義全体のまとめ (渋井)</p>								
成績評価の方法	レポート課題および平常点により成績を評価する。								
フィードバックの内容									
教科書									
指定図書	『渋井真帆の日経新聞読みこなし隊 第3版』 渋井真帆 (日本経済新聞出版社) 2012								
参考書	『Q & A 日本経済のニュースがわかる! (2016年版)』 日本経済新聞社 (日本経済新聞出版社) 2015								
教員からのお知らせ	当日の日経新聞を持参すること。								
オフィスアワー	本授業に関する質問・相談は、授業終了後、次の授業に支障がない範囲で教室内にて対応します。								
その他	出席数が少ないなど授業意欲が認められない者には、単位を与えない。								